



財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療 安全情報

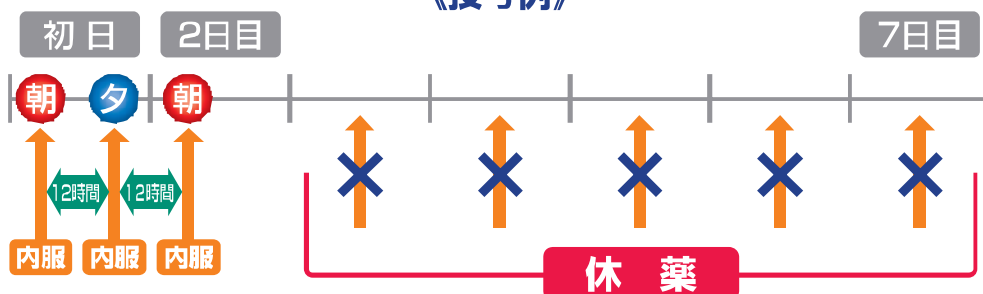
No.45 2010年8月

抗リウマチ剤(メトトレキサート)の 過剰投与に伴う骨髄抑制(第2報)

抗リウマチ剤(メトトレキサート)の過剰投与に伴う骨髄抑制を医療安全情報No.2(2007年1月)で情報提供いたしました。その後、再び類似の事例が1件報告されていますので、再度、情報提供いたします(集計期間:2006年10月1日~2010年6月30日)。

**抗リウマチ剤として使用されるメトトレキサートは
休薬期間が必要な薬剤です。**

《投与例》



メトトレキサートの包装シートの改良がされています(イメージ)

メトトレキサート カプセル 2mg 「○○○○」

このお薬は、1週間のうち決められた日にだけ服用してください。



____月____日
(曜日)
朝 ・ 夕

このお薬は、お薬を飲まない期間を必要としますので、服用時には注意してください。

抗リウマチ剤(メトトレキサート)の 過剰投与に伴う骨髄抑制(第2報)

事例

関節リウマチに対し、初めてリウマトレックスカプセルの投与を開始した。医師は、次回来院予定の3週間後までの処方にあたり、毎週火曜日のみ3週間分(実日数3日分)とするところ、コンピュータの処方で曜日指定入力をし忘れ、21日連日投与の入力をした。患者には週1回の服用であることを口頭で簡単に説明し処方箋を発行した。院外薬局でも、薬剤師による服用方法の説明もなく、リウマトレックスカプセル21日分が交付された。そのため患者は処方通りにリウマトレックスカプセルを連日服用した。主治医が処方ミスに気付いた時、患者には骨髄抑制等の症状があり、入院治療を行った。



阪大病院ではリウマトレックスカプセル[®]の処方オーダーは次のようになっています

新規 処方

処方区分 外来 ☐ 院内 ☒ 院外

後発医薬品への変更について
☐ 全て変更不可 ☐ 一部または全て変更可

按与開始 2010/08/31 夕

一包装しない ☒ 漢字入力

処方箋コメント1
処方箋コメント2

RP	薬剤名	用量	単位	別包
Rp01	保険自動設定			
1	リウマト			通常

リウマトレックスの処方入力時に**注意画面が表示**される

薬剤禁忌安全情報(詳細)

リウマトレックス

*** 注意 ***

リウマトレックスを、曜日指定で処方する場合は、用法コメントで、曜日指定し、服用期間を入力して下さい。これにより、(実日数)が自動的に出力されます。

ワープロ入力、またはそれをdo処方し日数一括変更すると、実日数が表示されないため、連日服用となって大変危険です。

確認

新規 処方

処方区分 外来 ☐ 院内 ☒ 院外

後発医薬品への変更について
☐ 全て変更不可 ☐ 一部または全て変更可

按与開始 2010/08/31 夕

一包装しない ☒ 漢字入力

処方箋コメント1
処方箋コメント2

RP	薬剤名	用量	単位	別包
Rp01	保険自動設定			
1	リウマトレックスカプセル2mg			
	分2:12時間毎(1・2回目)			

用法のコメント入力時に**曜日指定または服用期間が必須入力**となっており、指定しなければ次へ進めないようになっている

リウマトレックス用 コメント

コメント名

※ 必須入力

01. 曜日指定 >

※ 必要時入力

02. 時に服用

03. 時に服用

曜日指定

日 月 火 水 木 金 土

火

閉じる(Q) 確定(V)

休薬期間を要する薬剤には、リウマトレックスカプセル 2mg[®]以外に
 [抗リウマチ剤]

メトトレキサート錠 2.5mg[®] , メトレート錠 2mg[®]

[骨粗鬆症治療薬]

ボナロン錠 35mg[®] , フォサマック錠 35mg[®] , ベネット錠 17.5mg[®] , アクトネル錠 17.5mg[®]
 などがあります。処方時や処方確認時にはご注意ください。